文化新聞

6月号⑲

［発行・編集］
委員長　本道睦穂
副委員長　梨本あかり

最後の夏を最高の夏に

三年五組と三年六組のクラス企画をインタビュー形式で取材しました。また、三年七組では中の様子を見させてもらいました。インタビューに答えてくれた方、撮影を快く承諾してくれたクラスの皆さん、準備中でお忙しいところ、ご協力いただきありがとうございました。

三年五組

三年五組のクラス企画はThe final laughだ。このクラス企画では、お客さんはサーカスを舞台にした会場でピエロがさらった小さい子の落とし物を探し、手がかりをつかむのに挑戦することができる。この企画に決めた理由は、尊敬している先輩の存在だった。先輩方へのリスペクトから、みんなが幸せになることを願ってこの企画にした。準備では机を組み立て紐で縛って並べていった。アイデアを出し合い、いいものを目指した。サーカス関係のものを制作して装飾を行った。
来場者へは、「来てくれてありがとうございます。」と感謝の思いを伝えた。

三年六組

三年六組のクラス企画は、ロクドナルドだ。これは、廃墟のファストフード店に入り、ハンバーガーを探す企画だ。クラスの一人は「お客さんが驚いているのが楽しい」と言う。企画に関するアイデアはみんなで出し合い、協力した。お化けの出るタイミングがわからなかったので鈴をおいて、お客さんが通ったらなるようにしたら成功した。設定はロクドナルドを探検するという設定で、何が起こるかは、入らないとわからない。
来場者へは、「たくさんの人が来てくれて、三日間ずっと満員だったので嬉しいです。何周もしてくれた人には感謝しかないです。」と、喜々とした表情で話した。

三年七組

三年七組のクラス企画はYO-HOだ。このクラス企画では、三年七組の教室の中に創り出された世界で、ミニゲームをすることができる。

編集後記

三年生のクラス企画をみて、設定がすごいと思いました。クラスでアイデアを出し合って、いいものを作る後ろ姿は、後輩の私たちにすみれ祭の姿を見せてくれています。
お化け屋敷は入っていなくても雰囲気から怖かったですが、お客さんが探検する、のような体験の要素がある企画で、だれでも楽しめていたような印象でした。中には、家族連れで入る方々もいました！